



令和3年度速報版
発行者
川越学園連絡協議会
令和3年4月20日発行

会長 就任挨拶

会長 戸井 干城

令和3年度の会長に就任しました38期会長の戸井です。昨年度はコロナ禍の1年でしたが今年度も第4波が懸念され楽観はできない状況ですがコロナを理由に何もしない訳にはまいりません。



先日の総会において議案の全てが原案どおり承認されました。まず、今年度の役員ですが、従来は1年任期の輪番制ですが昨年はコロナ禍で思うような活動が出来なかったことと、会に加入の校友会の期数が減少し輪番制を継続することが難しい観点から留任ということになりました。次に、事業の件ですが年度前半は新型コロナ感染が心配されるということを鑑みてボウリング大会、グラウンド・ゴルフ大会は中止とし、11月の第36回文化祭、そして年度後半に初詣にこだわらず新春日帰りバス旅行を実施します。

コロナ感染状況が早くに改善されれば9月～10月にかけて別の運動系のイベントを実施することも視野に入れ企画部を中心に三役会、理事会で検討してまいります。ぜひご期待ください。

残念な報告に成りますが令和2年度を限りに26期と42期の校友会が川連協を退会されました。26期の皆様は18年と永年にわたり川連協に尽力くださり連協運営のイ・ロ・ハを教えて頂き、また、各イベント参加くださり後輩を引っ張っていただきました。42期の皆様は2年間のお付き合いでしたが文化祭そして、いきがい大学の公開学習での発表などでご活躍頂きました。大変残念に思います。今後の皆様のご健勝を祈念するとともにお礼申し上げます。

最後に今年度の課題ですが川連協加入が37期、38期、40期、専課の4校友会となり正会員数が157名と減少し今までの連協運営が収入面を含め大変難しい状況になりました。

①未来大学とのかかわり・・・クラブ単位の連携など ②役員の問題・・・番制が難しい
③事業の運営・・・各期校友会との連携、退会期への参加呼びかけなど

三役会、理事会を中心にこれらを検討解決し。今年度の事業を進めてまいりますので、会員の皆様、各イベントへのご参加とご理解をよろしくお願いいたします。

◇ 速報版について

報告者 広報部部长 加来 政純

速報版は、総会議事録報告を目的として発行されております。令和3年度の定期総会が4月12日各期理事の出席で開催されました。予定議案は原案通り可決されました。

広報部長は総務部長を兼ねております。今年度は印刷手間等を考慮して、会報はデータ発行の予定です。ご理解いただけるようお願い申し上げます。